

令和6年（2024年）度行政評価シート【個表】

令和 6 年 6 月 21 日

評価対象事業		評価者	市民健康課長 石黒知美	
健福-43	口腔保健センター運営事業	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	市民健康課
重点事業		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	4-(1) 健康福祉	施策の方針	4-(1)-②健康長寿社会の構築

1 事業の目的

対象	市民等
意図	市民の休日の歯科診療及び障害者に対する歯科診療に対応するため。
効果	休日の急病への迅速な対応及び障害者歯科診療を行う。

2 令和5年(2023年)度に実施した事業の概要

- ・毎週木曜に障害者歯科診療を行ったのに加え、10月からは毎週日曜にも診療時間を設け、障害者歯科の診療体制を拡充した。
- ・日曜日の障害者歯科診療と併せて、休日急患歯科診療を行った。

3 事業を構成する事務事業(最小事業)実績

枝番号	事務事業	実施した主な事業 (主な経費等)	指標(単位)	令和5年度		令和6年度	達成度
				指標(実績値/目標値)	指標(目標値)	達成度	
				事業費(決算/当初)(千円)		予算額(千円)	
01	口腔保健センター事業	・休日急患歯科診療	患者数(人)	227人 / 300人	300人	300人	75.7%
				23,417 / 24,141	24,141	28,302	
02	口腔保健センター事業	・障害者歯科診療	患者数(人)	663人 / 448人	470人	470人	148.0%
				上記に含む / 上記に含む	上記に含む	上記に含む	
03	保健センターの維持管理、維持修繕等事業	・口腔保健センター警備 ・診療設備賃貸借 ・維持修繕 等	-	- / -	-	-	
				2,477 / 2,915	2,915	1,263	
			財源内訳				
			国県支出金	/			
			地方債	/			
			その他特定財源	1540 / 1,539	1,539	1,539	
			一般財源	24354 / 25,517	25,517	28,026	
			事業費の合計(千円)	25,894 / 27,056	27,056	29,565	
			人件費(千円)		1,519	1,559	

4 この事業に関わる職員数(毎年度4月1日時点)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
正規職員等	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	
会計年度任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

## 5 評価結果

### (1) 最小事業評価

枝番号	事務事業	指標分析の推移、目標未達の理由	上位施策にどう寄与したか、構成する事業としての妥当性	事業実施上の課題、改善点
01	口腔保健センター事業	休日急患歯科診療所の患者数は減少しており、合計値は目標値に届いていない。土日に開設している歯科医院が増えていることが影響していると考えられる。	休日の歯科における急患に対し診療を実施することで、健康長寿社会の構築に寄与した。	必要とする人に情報が届くよう、周知を行う。
02	口腔保健センター事業	障害者歯科診療の患者数の目標値を達成できている。	一般の歯科診療では対応が難しい障害者の方に対して、専門医の協力の基で診療を実施し、健康長寿社会の構築に寄与した。	年々高まりつつある障害者歯科診療のニーズに合わせて歯科医師会と協議を行い、診療日を週1回から2回に増やした(令和5年10月～)。今後も必要とする人に情報が届くよう、周知を行う。
03	保健センターの維持管理、維持修繕等事業	維持管理に係る経費であり、指標設定して評価することは、事業の性質に馴染まないため、設定しない。	口腔保健センター事業を実施するためであり、妥当。	-

### (2) 視点別評価

効率性	事業費の削減余地はないか	1 事業費の削減余地はない
	事業の外部化(民営化・業務委託等)はできないか	1 実施済み
	関連・類似する事業の統合はできないか	3 統合できる事業はない
妥当性	各事業の実施に対する市民ニーズはあるか	1 市民ニーズは変わらずにある
	民間によるサービスで代替できる事業はないか	3 民間によるサービスで代替できる事業はない
有効性	事業の上位施策に向けた貢献度はどうか	1 目的達成のために適切な手段(最小事業)である
公平性	受益者負担は公正・公平か	○-2 適正な受益者負担を導入している
		△-2 市民等と協働して実施する事業はない
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施
		協働実施済の場合のパートナー

### (3) 総合評価 ※最小事業評価を踏まえて、今年度以降の取組方針等を記載する

【今後の方針】	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 改善・変更	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 休止・廃止
障害者歯科の日数を増やした分患者数も増やせるよう、歯科医師会と連携して安定した運営体制の確保及び制度周知に努める。					

### 【参考】

#### ◎事業実施に係る主な指標

指標(単位)	休日急患歯科診療所の患者数						単位	人
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
休日急患歯科診療及び障害者歯科診療について、それぞれのニーズの推移を見ながら歯科医師会と診療日数・診療時間等の調整を図っていくため	目標値		300	300	300	300	300	
	実績値	219	208	175	227			
	達成率		69.3%	58.3%	75.7%			

#### ◎事業実施に係る主な指標

指標(単位)	障害者歯科診療所の患者数						単位	人
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
休日急患歯科診療及び障害者歯科診療について、それぞれのニーズの推移を見ながら歯科医師会と診療日数・診療時間等の調整を図っていくため	目標値		406	427	448	470	494	
	実績値	387	463	448	663			
	達成率		114.0%	104.9%	148.0%			

◎他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項	令和5年度休日急患歯科診療の患者数及び実施日数							
団体名	鎌倉市	藤沢市	平塚市					
他市実績	227人	387人	275人					
	73日	73日	73日					

◎他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項	令和5年度障害者歯科診療の延べ患者数及び実施日数							
団体名	鎌倉市	藤沢市	平塚市					
他市実績	663人	3,768人	1,327人					
	76日	192日	98日					

当該事業実施に伴う 他市比較に関する考え方	障害者歯科の患者数増に対応するために、診療時間・日数等の運営体制について歯科医師会と協議を行い、令和5年10月から日数を拡充した。1日当たりの患者数は他市よりも少ない。
--------------------------	--